

平成17年3月期

第3四半期財務・業績の概況(連結)



平成17年2月7日

上場会社名 旭化成株式会社

(コード番号: 3407 東京・大阪・名古屋 各第1部・福岡・札幌)

(URL <http://www.asahi-kasei.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 蛭田 史郎

問合せ先責任者 広報室長 水野 雄氏

TEL (03) 3507 - 2060

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 (法人税や引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。)
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規) 7社 (除外) 2社 持分法(新規) 2社 (除外) 5社

2. 平成17年3月期第3四半期の業績概況 (平成16年4月1日 ~ 平成16年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注) 百万円未満の金額は、四捨五入して表示している。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	1,011,787	11.9	89,650	100.8	88,259	128.0
16年3月期第3四半期	904,557	-	44,636	-	38,706	-
(参考) 16年3月期	1,253,534		60,932		53,643	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	46,703	135.9	33	34		
16年3月期第3四半期	19,795	-	14	13		
(参考) 16年3月期	27,672		19	62		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	1,320,759	499,503	37.8	356 68
16年3月期第3四半期	1,289,610	438,462	34.0	312 96
(参考) 16年3月期	1,249,206	450,451	36.1	321 41

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	50,637	43,779	3,597	75,881
16年3月期第3四半期	66,646	79,562	9,566	75,721
(参考) 16年3月期	122,147	79,323	50,637	70,898

3. 平成17年3月期の連結業績予想 (平成16年4月1日 ~ 平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	1,380,000	112,000	56,000	39 99

上記予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれております。上記予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

連結経営成績及び財政状態（9ヶ月間の累計）

（1）経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報

業績全般

当第3四半期（平成16年4月～12月）における我が国経済は、好調な輸出、企業収益の改善、民間設備投資需要の増加などにより比較的順調に推移しましたが、円高による輸出の減速やデジタル家電関連需要が調整局面を迎えるなど、事業を取り巻く環境は急速に厳しさを増しつつあります。

当社グループの当第3四半期における連結業績は、海外需要が好調なケミカル事業や関連需要が旺盛であったエレクトロニクス事業、さらに前年の受注活動が好調であった住宅事業がそれぞれ売上を伸ばしたことから、売上高は1兆118億円で前年同期比1,072億円（11.9%）の増収、営業利益は897億円で前年同期比450億円（100.8%）の増益となりました。なお、営業利益の前年同期比450億円の増益には、退職給付会計における数理計算上の差異償却による影響額として285億円（当第3四半期の数理計算上の差異償却額145億円の益と前第3四半期の数理計算上の差異償却額140億円の損との差額）の増益要因が含まれています。また、経常利益は883億円で前年同期比496億円（128.0%）の増益となり、当四半期純利益は海外関連会社の清算損失や建材事業の構造改善費用などで約121億円の構造改善費用を計上しましたが、事業活動が好調に推移したことなどから、前年同期比269億円増の467億円（135.9%）となりました。

セグメント別概況

<ケミカルズ>セグメント・・・ケミカル事業

売上高は4,153億円で、前年同期比863億円（26.2%）の増収、営業利益は332億円で、数理計算上の差異償却による影響額80億円の益を含め前年同期比206億円（163.9%）の増益となりました。

基礎原料・モノマー系事業においては、ナフサおよびベンゼンなど原燃料価格が高騰し、収益の圧迫要因になりましたが、堅調な需要を背景とする製品市況の改善や増設による販売量増加などにより業績は伸長しました。ポリマー系事業においては、原燃料価格上昇の影響に対し、製品市況の回復が若干遅れており、厳しい状況が続きました。スペシャリティ・システム系事業においては、イオン交換膜など膜関連の事業を中心に伸長しました。

<ホームズ>セグメント・・・住宅事業

売上高は2,590億円で、前年同期比145億円（5.9%）の増収、営業利益は174億円で、数理計算上の差異償却による影響額38億円の益を含め前年同期比73億円（72.2%）の増益となりました。

住宅事業は、前年の好調な受注を反映し、売上高が伸長しました。原材料価格が全般的に

高騰し、収益の圧迫要因になりましたが、引き続き効率化に努め、コストダウンを推進しました。受注については、「ロングライフ住宅」戦略に基づき、キャンペーン等による販売促進を図りましたが、前期の高水準の受注実績を上回ることではできませんでした。なお、昨年12月に、がらんどろ空間が特徴の住まい「ヘーベルハウス™ KUGO」を上市しました。

<ファーマ>セグメント・・・医薬・医療事業

売上高は794億円で、前年同期比32億円(3.8%)の減収となりましたが、営業利益は120億円で、数理計算上の差異償却による影響額38億円の益を含め前年同期比2億円(1.6%)の増益となりました。

医薬事業においては、医療費抑制策の影響を受け厳しい状況が続く中で、排尿障害治療薬「フリバス™」、抗うつ薬「トレドミン™」は順調に売上を拡大しましたが、カルシトニン製剤「エルシトニン™」は競合品との競争激化により販売量が減少しました。医療事業においては、人工腎臓は販売価格の下落で売上が伸び悩んだ一方、吸着型血液浄化器「セルソーバ™」については順調に売上を拡大しました。

<せんい>セグメント・・・繊維事業

売上高は783億円で、前年同期比15億円(1.9%)の増収、営業利益は42億円で、数理計算上の差異償却による影響額31億円の益を含め前年同期比30億円(258.8%)の増益となりました。

繊維事業は、原燃料価格が高値で推移し、厳しい状況となりましたが、不織布事業の合繊長繊維不織布「エルタス™」、人工皮革「ラムース™」が数量を伸ばした他、ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」も欧州を中心に販売量を拡大しました。ナイロン66繊維「レオナ™」についても販売量を増加させました。

<エレクトロニクス>セグメント・・・エレクトロニクス事業

売上高は709億円で、前年同期比106億円(17.5%)の増収、営業利益は145億円で、数理計算上の差異償却による影響額16億円の益を含め前年同期比29億円(24.8%)の増益となりました。

エレクトロニクス事業は、デジタル家電や携帯電話関連および中国を始めとした海外需要拡大の影響により、半導体、ホールICなどの電子部品関連で売上を伸ばしました。また、半導体材料・基板材料などの電子材料においても好調なマーケット需要を背景に順調に推移しました。

<建材>セグメント・・・建材事業

売上高は459億円で、前年同期比6億円(1.2%)の減収、営業利益は24億円で、数理計算上の差異償却による影響額22億円の益を含めて前年同期の12億円の赤字から36億円改善しました。

建材事業は、大幅なコスト削減を図るため事業構造の改善を進めていますが、軽量気泡コンクリート「ヘーベル™」において需要が好調に推移した他、高機能断熱材「ネオマ™フォーム」や中小規模建築向けパイルなど差別化商品も順調に売上を伸ばしました。一方、事業撤収を決定した「グランデ™」および自社生産中止による完全OEM化を決定した既製コンクリートパイルは売上が減少しました。

<ライフ&リビング>セグメント・・・生活製品関連事業

売上高は467億円で、前年同期比15億円(3.3%)の増収、営業利益は56億円で、数理計算上の差異償却による影響額13億円の益を含め前年同期比2億円(3.7%)の増益となりました。

ホームプロダクツ事業においては、パッケージを一新した「サランラップ™」が、重点的な広告宣伝費の投入も寄与し、順調に販売数量を伸ばしました。パッケージング事業においては、機能フィルム「サンテック™Sフィルム」などの包装材を中心として、原材料価格の高騰、価格競争の激化により厳しい状況で推移しました。

<サービス・エンジニアリング等>セグメント

売上高は163億円で、前年同期比34億円(17.3%)の減収、営業利益は16億円で、前年同期比5億円(51.1%)の増益となりました。

当セグメントにおいては、一昨年11月、塩事業を営む新日本ソルト(株)および赤穂海水(株)の株式を譲渡したことなどから減収となりました。

通期の見通し

平成16年11月9日に発表しました通期の業績予想に対し、住宅、医薬・医療、繊維、エレクトロニクスの各事業が弱含みに推移していますが、ケミカル事業が好調に推移することなどから、売上はやや下方への修正となるものの、利益については前予想と同額となることを見込んでおります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報

財政状態(平成16年4月1日~平成16年12月31日の増減)

当第3四半期末の総資産は、前期末に比べて716億円増加し、1兆3,208億円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が298億円増加したことや棚卸資産が353億円増加したことなどです。

株主資本は、利益剰余金が366億円増加したことやその他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前期末に比べて491億円増加し4,995億円となりました。この結果、株主資本比率は37.8%となりました。

有利子負債は、前期末に比べて75億円増加し、2,858億円となりました。

キャッシュ・フローの状況(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益732億円や減価償却費522億円などの収入があった一方、売上債権や棚卸資産の増加などの支出があり、差し引き506億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得569億円などの投資を実施し、438億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、銀行借入による資金調達などを実施した一方、親会社による配当の支払いなどがあり、36億円の支出となりました。

非連結子会社の連結化に伴う増加額15億円などもあり、これらの結果、当第3四半期の現金及び現金同等物の期末残高は、前期末より50億円増加し、759億円となりました。

(要約)連結損益計算書

(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

科 目	当第3四半期(9ヶ月)A		前第3四半期(9ヶ月)B		増減額 A - B		(参考) 平成16年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売 上 高	1,011,787	100.0	904,557	100.0	107,230	11.9	1,253,534	100.0
売 上 原 価	733,290	72.5	659,079	72.9	74,211	11.3	924,206	73.7
売 上 総 利 益	278,497	27.5	245,477	27.1	33,020	13.5	329,328	26.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	188,847	18.6	200,841	22.2	11,994	-6.0	268,396	21.4
営 業 利 益	89,650	8.9	44,636	4.9	45,014	100.8	60,932	4.9
営業外収益	(6,182)	0.6	(3,336)	0.4	(2,846)	85.3	(5,523)	0.4
受取利息・配当金	2,012		1,823		189		2,093	
持分法による投資利益	1,817		-		1,817		783	
雑 収 益	2,354		1,513		841		2,647	
営業外費用	(7,573)	0.8	(9,266)	1.0	(1,693)	-18.3	(12,812)	1.0
支 払 利 息	2,803		3,303		500		4,221	
持分法による投資損失	-		44		44		-	
雑 損 失	4,770		5,918		1,148		8,591	
経 常 利 益	88,259	8.7	38,706	4.3	49,553	128.0	53,643	4.3
特別利益	(2,816)	0.3	(9,287)	1.0	(6,471)	-69.7	(10,665)	0.9
投資有価証券売却益	1,892		3,137		1,245		4,150	
固定資産売却益	773		6,150		5,377		6,512	
その他の	151		-		151		3	
特別損失	(17,885)	1.8	(7,172)	0.8	(10,713)	149.4	(9,488)	0.8
固定資産処分損	5,451		2,703		2,748		4,445	
構造改善費用	12,147		4,153		7,994		4,591	
その他の	287		317		30		452	
税金等調整前四半期(当期)純利益	73,190	7.2	40,820	4.5	32,370	79.3	54,820	4.4
法人税等	26,058	2.6	20,561	2.3	5,497	26.7	26,570	2.2
少数株主損益	損 429	-0.0	損 465	-0.0	益 36	-7.7	損 578	-0.0
四半期(当期)純利益	46,703	4.6	19,795	2.2	26,908	135.9	27,672	2.2

監査法人による監査は受けておりません。

(要約)連結貸借対照表

(平成16年12月31日現在)

科 目	当第3四半期末A		前年度末B		増減額A - B 金 額	中間期末	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資 産 の 部)	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
流動資産	(632,664)	47.9	(554,404)	44.4	(78,260)	(571,459)	45.4
現金及び預金	75,946		70,725		5,221	56,812	
受取手形及び売掛金	264,991		235,167		29,824	250,124	
有価証券	330		399		69	159	
棚卸資産	216,928		181,609		35,319	201,718	
その他	74,469		66,504		7,965	62,646	
固定資産	(688,095)	52.1	(694,802)	55.6	(6,707)	(686,445)	54.6
有形固定資産	423,758		428,302		4,544	424,535	
無形固定資産	36,366		39,675		3,309	37,658	
投資その他の資産	227,971		226,825		1,146	224,252	
資 産 合 計	1,320,759	100.0	1,249,206	100.0	71,553	1,257,904	100.0

科 目	当第3四半期末A		前年度末B		増減額A - B 金 額	中間期末	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負 債 の 部)	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
流動負債	(455,057)	34.4	(390,428)	31.2	(64,629)	(392,693)	31.2
支払手形及び買掛金	160,820		119,926		40,894	138,427	
短期借入金	60,615		34,719		25,896	34,925	
一年以内償還予定社債	34,000		24,985		9,015	24,000	
その他	199,622		210,798		11,176	195,341	
固定負債	(360,099)	27.3	(402,350)	32.2	(42,251)	(378,426)	30.1
社債	109,000		136,000		27,000	124,000	
長期借入金	82,156		82,266		110	81,077	
退職給付引当金	141,796		158,148		16,352	146,917	
その他	27,147		25,936		1,211	26,432	
負 債 合 計	815,156	61.7	792,778	63.4	22,378	771,119	61.3
(少 数 株 主 持 分)							
少数株主持分	6,100	0.5	5,977	0.5	123	5,989	0.5
(資 本 の 部)							
資本金	103,389		103,389		-	103,389	
資本剰余金	79,411		79,396		15	79,401	
利益剰余金	286,454		249,820		36,634	272,340	
その他有価証券評価差額金等	47,160		34,506		12,654	42,436	
自己株式	16,911		16,660		251	16,770	
資 本 合 計	499,503	37.8	450,451	36.1	49,052	480,796	38.2
負債、少数株主持分及び資本合計	1,320,759	100.0	1,249,206	100.0	71,553	1,257,904	100.0

監査法人による監査は受けておりません。

(要約) 連結キャッシュ・フロー計算書

(平成16年 4月 1日 ~ 平成16年12月31日)

科 目	当第 3 四半期 A	前第 3 四半期 B	増減額 A - B	前年度
	(9 ヶ月)	(9 ヶ月)		
	金 額	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	73,190	40,820	32,370	54,820
減価償却費	52,207	46,884	5,323	64,408
売上債権の増加額	27,870	17,966	9,904	6,910
棚卸資産の増加額	34,625	31,758	2,867	7,301
仕入債務の増加額	39,949	23,392	16,557	7,742
その他	52,214	5,273	57,487	9,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,637	66,646	16,009	122,147
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	56,936	66,210	9,274	80,701
投資有価証券の取得による支出	777	8,799	8,022	10,190
その他	13,934	4,553	18,487	11,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	43,779	79,562	35,783	79,323
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,597	9,566	13,163	50,637
現金及び現金同等物に係る換算差額	182	392	574	753
現金及び現金同等物の増減額	3,443	3,743	7,186	8,566
現金及び現金同等物の期首残高	70,898	79,291	8,393	79,291
非連結子会社の連結化に伴う増加額	1,540	172	1,368	172
現金及び現金同等物の期末残高	75,881	75,721	160	70,898

監査法人による監査は受けておりません。

(旭化成株式会社)

<平成17年3月期 第3四半期 参考資料>

1. セグメント別売上高及び営業損益(平成16年4月から12月までの累計)

(1) 連結売上高

(億円)

	H17/3期		増減 (A)-(B)	H17/3期
	第3四半期 9ヶ月実績(A)	第3四半期 9ヶ月実績(B)		通期 見通し
ケミカルズ	4,153	3,290	863	5,540
ホームズ	2,590	2,445	145	3,780
ファーマ	794	825	32	1,050
せんい	783	769	15	1,050
エレクトロニクス	709	604	106	930
建材	459	464	6	600
ライフ&リビング	467	452	15	600
サービス・エンジニアリング等	163	197	34	250
合計	10,118	9,046	1,072	13,800

(2) 連結営業損益

()内の数字は数理計算上の差異償却額(内数)

(億円)

	H17/3期		増減 (A)-(B)	H17/3期
	第3四半期 9ヶ月実績(A)	第3四半期 9ヶ月実績(B)		通期 見通し
ケミカルズ	(39) 332	(41) 126	(80) 206	(56) 405
ホームズ	(25) 174	(14) 101	(38) 73	(33) 305
ファーマ	(17) 120	(21) 118	(38) 2	(24) 135
せんい	(15) 42	(16) 12	(31) 30	(22) 50
エレクトロニクス	(8) 145	(8) 116	(16) 29	(11) 165
建材	(11) 24	(11) 12	(22) 36	(15) 25
ライフ&リビング	(6) 56	(6) 54	(13) 2	(9) 65
サービス・エンジニアリング等	(0) 16	(0) 11	(0) 5	(0) 25
合計	(120) 908	(118) 524	(238) 384	(170) 1,175
消去又は全社	(25) 12	(23) 78	(47) 67	(33) 25
連結営業損益	(145) 897	(140) 446	(285) 450	(202) 1,150

2. 住宅 請負事業の状況(平成16年4月から12月までの累計)

	H17/3期		増減 (A)-(B)	H17/3期
	第3四半期 9ヶ月実績(A)	第3四半期 9ヶ月実績(B)		通期 見通し
受注高(億円)	2,172	2,321	150	2,995
受注戸数(戸)	10,106	11,753	1,647	14,185
受注残高(億円)	3,203	3,158	45	3,069
売上戸数(戸)	10,085	9,633	452	15,268
売上高(億円)	2,159	1,983	176	3,116

3. その他の項目

	H17/3期		
	第3四半期(9ヶ月実績)	第4四半期(3ヶ月予想)	通期見通し
ナフサ価格 (国産ナフサ(¥/kl))	31,800	32,200	31,900
為替レート (相場平均(¥/\$))	109	103	108

以上